

2023（令和5）年度 第1回伊賀市給食センター運営委員会 議事録

- ◆日時 令和5年7月26日（水）午後7時30分から午後8時50分
- ◆場所 いがっこ給食センター元気 2階会議室
- ◆事項
 - ・会長・副会長の選出について
 - ・令和4年度伊賀市給食センター会計収支決算及び会計監査報告について
 - ・令和4年度 伊賀市給食センター事業実施報告について
 - ・令和5年度 伊賀市給食センター事業実施計画について
 - ・令和5年度 学校給食における食物アレルギー対応について
 - ・学校給食費無償化について

- ◆出席委員 16人
 岡島加世子 松田久司 隠岐徹 高橋昌史 藪中俊典 五百雀豊
 増田博 福岡順子 北村美如 青木千晟 浅川友和 藤澤大眞
 孫愛東 上崎みゆき 赤澤奈央 加藤由美子

- ◆欠席委員 4人
 松本徹 森田裕貴 中川咲 林尚子

- ◆事務局 6人
 伊賀市教育委員会事務局長 滝川博美
 学校教育課長 茶本康一
 いがっこ給食センター元気所長 奥井直司
 いがっこ給食センター夢所長 大岡宏
 いがっこ給食センター元気主査 森脇清
 いがっこ給食センター夢主任 秦健太郎

- ◆傍聴者 0人

◆内容

事務局（司会）	<p>みなさんこんばんは。ただいまから『令和5年度 第1回伊賀市給食センター運営委員会』を開催させていただきます。</p> <p>私は、伊賀市教育委員会事務局学校教育課長の茶本でございます。どうぞ、よろしく願いいたします。</p> <p>会議に先立ちまして、教育委員会事務局長の滝川よりご挨拶を申し上げます。</p>
事務局長	<p>失礼いたします。本日はたいへんお疲れのところ、また、夜分にも関わらず、みなさま当会議にご出席を頂きまして誠にありがとうございます。</p>

伊賀市教育委員会事務局の滝川でございます。どうぞよろしくお願い致します。委員の皆様方には、教育行政、また、安心安全な給食の提供に係る給食センターの運営にご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。お礼申し上げます。

今年も梅雨明けからすでに酷暑の日々が続いております。昨日、今日と、伊賀でも35度を超えるという暑さとなっております。夏休みの過ごし方について、子どもたちでも熱中症への注意など健康管理に十分気をつけていかなければいけないと考えているところでございます。

さて、学校給食でございますが、子どもたちの成長、食育という観点からも教育の大切な活動となっております。ご存じのとおり伊賀では、今年度から給食無償化という事業を実施させていただいています。食事は現時点での子どもの成長だけでなく、その子たちが大人になった時の身体にも大きく影響を及ぼしてきます。少し古いですが、2015年の厚生労働省国民栄養調査では、若い世代ほど外食や総菜、コンビニ弁当など調理済食品を自宅で食べるなか中食の率が高く、主食、主菜、副菜を組み合わせた食事が出ている人が少ないという結果となっております。特に20代から30代の女性

では、カルシウムや食物繊維などの摂取量が60歳以上に比べて少ない傾向にあるということでありました。また、別の調査によりますと母親のカルシウムの摂取量、その子の骨密度にも影響を与えているということです。将来、生理や骨粗しょう症の原因にも大きく影響するということです。

昨年度、市内の小中学校を対象に朝ごはんの調査をしていただきました。お手元にも『朝ごはんを食べよう』というパンフレットをお配りさせていただきました。この調査では、朝ごはんを毎日食べる習慣がない小学生が7%、中学生では12%、朝ごはんを何も食べていないという小学生が2.7%、中学生では7.9%、朝ごはんを1品だけという子が全体の3分の1以上いることがわかりました。

給食無償化で保護者負担がなくなった分を、朝ごはんの充実にも充てていただくなど、家庭での食育の充実にも繋げていただきたいと思います。

さて、伊賀市では伊賀牛を中心とした伊賀の産品を給食に取り入れた『伊賀スマイル給食』というものをさせていただいています。

月2回程度実施していますが、栄養士の先生に美味しいレシピを考

事務局（司会）	<p>えていただき、児童生徒の皆さんから、大変好評を得ているものです。</p> <p>教育委員会では、今年度の目標の一つに学校給食における地場産品の使用する割合を金額ベースで70%と掲げさせていただいています。児童生徒の皆さんに、伊賀の美味しい食材を味わってもらうことで、伊賀への愛着、シビックプライドの醸成、また、食育に繋がっていきたいと思っています。</p> <p>本日の運営委員会については、ご案内のとおりでございます。安心安全で美味しい給食を提供する給食センターの運営となりますよう委員の皆様のご意見をたくさん頂戴したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、会議に先立ちまして、机の上に本日の資料を配布させていただきました。ご確認をお願いしたいと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 『令和5年度 第1回伊賀市給食センター運営委員会事項書』 ② 『令和5年度伊賀市給食センター運営委員名簿』 ③ 『伊賀市給食センター運営委員会条例』 ④ 『資料1』に令和4年度給食会計収支決算書・監査報告書・および事業実績報告書 ⑤ 『資料2』に令和5年度給食センター事業実施計画および『朝ごはんを食べよう』のリーフレットでございます。ご確認いただけましたでしょうか。 <p>なお、この委員会は「伊賀市情報公開条例」並びに「伊賀市自治基本条例」及び「伊賀市審議会等の会議の公開に関する要綱」に基づき、会議を公開とし、傍聴等を認め、議事録作成のための録音をさせていただきます。議事録は、後日、伊賀市のホームページ等で公開させていただきますので、ご了承をお願いします。</p> <p>「令和5年度伊賀市給食センター運営委員名簿」をご覧ください。</p> <p>運営委員の皆様方には、令和5年7月1日から令和7年6月30日まで伊賀市給食センター運営委員に委嘱・任命させていただきました。机の上に委嘱状または任命証を置かせていただいています。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本年度、最初の運営委員会となりますので、お一人ずつ自己紹介をお願いするのが本意ですが、会議時間短縮の観点から、事務局の方</p>
---------	--

<p>松田委員長</p>	<p>で資料の順に読み上げさせていただきます。</p> <p>(運営委員名簿により順番に読み上げ) 1 運営委員 2 事務局 資料『伊賀市給食センター運営委員会条例』をご覧ください。第6条第3項にありますように、本日は、半数以上の運営委員の方にご出席いただいておりますので、運営委員会は成立しておりますことをご確認いただきたいと思います。</p> <p>続きまして「令和5年度役員選出について」でございますが、同条例第5条第1項により委員長と副委員長の選出を行いたいと思います。</p> <p>まず、委員長ですが「委員の互選により定める」となっておりますが、何かご意見ございませんか？</p> <p>(意見なし)</p> <p>ご意見がないようでしたら、事務局(案)としまして委員長には、上野南小学校の松田校長にお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>異議なしということで、今年度の運営委員会委員長は、松田校長にお願いしたいと存じます。よろしく申し上げます。</p> <p>続きまして、副委員長ですが、いかがいたしましょうか。ご意見、ございませんか？</p> <p>(意見なし)</p> <p>ご意見がないようでしたら、事務局(案)としまして副委員長は府中小学校の赤澤栄養教諭にお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>異議なしということで、副委員長は、赤澤栄養教諭にお願いしたいと存じます。</p> <p>それでは、委員長、副委員長、前の方に席をご移動願います。</p> <p>(席の移動)</p> <p>それでは、同条例第6条第2項により、松田委員長の議長により、議事の進行をお願いしたいと思います。松田委員長、よろしく申し上げます。</p> <p>失礼します。ただいま委員長に選出されました上野南小学校の松田でございます。どうぞよろしく申し上げます。</p>
--------------	---

	<p>皆さま方にご協力をいただき、円滑に議事を進めさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、早速ではございますが、事項書に従いまして進めさせていただきます。</p> <p>なお、質疑などをされる場合は、はじめに、お名前をおっしゃっていただき、すべての発言はマイクを使っておりますようお願いいたします。</p> <p>それでは、議事1番 『資料1』です。</p> <p>「令和4年度伊賀市給食センター会計収入支出決算及び会計監査報告について」事務局より説明願います。</p> <p>【資料1 令和4年度給食会計収入支出決算書を説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いがっこ給食センター元気 ・ 大山田給食センター ・ いがっこ給食センター夢
事務局	<p>失礼します。給食センターの給食会計収入支出決算書のほうを報告させていただきました。少し補足のほうをさせていただきます。</p> <p>まず、収入の部、各給食センターの補助金の欄についてです。</p> <p>令和4年度は、学校給食の安定的な実施及びコロナ禍において原油価格や物価高騰に直面する伊賀市立小中学校に通う児童生徒の保護者の学校給食費負担軽減を図るため、令和4年7月から令和5年3月までの（9ヶ月間）1食あたり20円を補助する伊賀市学校給食費負担軽減補助金が、また、令和5年1月から3月までの（3ヶ月間）給食費の保護者負担分（小学校が1食あたり260円、中学校が1食あたり285円）を補助する伊賀市学校給食保護者負担補助金が交付されたことにより学校給食費にかかる保護者負担が軽減されました。</p> <p>支出の部の各給食センター、諸費の補助金余剰分返還金についてです。</p> <p>先程、収入の部でご説明させていただきました伊賀市学校給食費負担補助金および伊賀市学校給食保護者負担補助金の余剰分を伊賀市に返還した額です。</p> <p>余剰分とは、当初、各学校からの補助金申請時は、一旦、各学校の児童または生徒数および給食予定回数に応じた補助金が全額交付さ</p>

	<p>れましたが、学校行事や学級閉鎖など給食が未実施となった場合、その給食実施回数が減った分の補助金は、年度末に精算させていただいて、減額分を伊賀市に返還された額でございます。</p> <p>同じく、支出の部の各給食センター、諸費の給食費調整払戻費についてです。</p> <p>給食費調整払戻費とは、年度途中で、児童や生徒が転校等の理由により給食費が払い過ぎになった場合の返還金や食物アレルギー対象児童・生徒へのパン・牛乳代金の返金分、また、大きくは令和5年度からの給食無償化にともないまして、令和4年度給食センター給食会計の残金を精算し、各学校に返金（払い戻し）を行った合計額となっています。</p> <p>例年、年度末に残った金額につきましては、翌年度の物価高騰に備え、繰越金として翌年度に繰越を行っていましたが、令和5年度からの給食無償化により給食会計が伊賀市の公会計となることから、これまで各給食センターで管理していました給食センター給食会計を令和4年度で差し引きゼロ精算とし、各給食センター口座は解約いたしました。</p> <p>以上、給食会計収入支出決算書の補足説明とさせていただきます。</p>
事務局	<p>【資料1 監査報告書について一括して事務局から報告】</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の各給食センター「令和4年度給食会計収支決算及び監査報告」について、何かご質問、ご意見ございませんか。</p>
運営委員	<p>大山田給食センターの給食回数が224回になっていますが、これはよろしいのでしょうか。</p>
事務局	<p>他の給食センターより多いという質問だと思います。あやま保育所と大山田保育園が入ってまして、小学校がやっていない期間も給食を作っているためです。</p>
運営委員	<p>分かりました。</p>
委員長	<p>その他に何かご質問ありますか。</p> <p>（その他質問なし）</p>

委員長	<p>それでは、この件について承認いただく方の挙手を求めます。 全会一致で承認されました。</p> <p>続きまして、議事2番、『資料1』「令和4年度給食センター事業実績報告について」事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>【資料1 令和4年度給食センター事業実績報告を説明】</p>
委員長	<p>ただ今の『令和4年度給食センター事業実績報告について』何かご質問・ご意見ございませんか？ (質疑・意見なし)</p> <p>それでは、この件について承認いただく方の挙手を求めます。 賛成多数で承認されました。</p> <p>それでは、次に議事3番『資料2』 『令和5年度伊賀市給食センター事業実施計画』 について事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>【資料2 令和5年度事業実施計画を説明】 【令和5年度学校給食における食物アレルギー対応の説明】</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の『令和5年度事業実施計画』について、何かご質問、ご意見ございませんか。 (質疑・意見なし)</p> <p>それでは、この件について承認いただく方の挙手を求めます。 賛成多数で承認されました。</p> <p>議事4番その他の項目で何か事務局からありますか。</p>
事務局	<p>事業計画の中でも令和5年4月からの給食費無償化の目的などについて触れさせていただいたところですが、折角の機会ですので保護者の委員の方々から、給食費無償化の件や、その他、家族の中で、給食についての会話で感じた事やご意見があれば頂戴できればと思います。</p>
委員長	<p>ただいま事務局の方から、保護者の皆さんから生の声を聞かせて頂きたいと、折角の機会ということで、何かご意見ございませんか。</p>

運営委員	<p>6年生の息子がいますが、在校中には、学校給食が学校で作られているところから始まりまして、センターの方に移ってとなったのですが、今となっては全くそんなことはないのですが、変わった当初は、やはり給食の温かさとかは、子どもたちは敏感に感じているのかなと思う事がありました。今もこうやってお話を伺いましたが、保護者としては、自校給食が一番良かったなという当時の思いはあったのですが、こうして参加させていただいて内容をお伺いすると、地産の物を多く使っていただいていたりしているので、センターでも変わらないような給食が子どもたちにも提供されているのだなと、安心感があります。</p> <p>もう一点、せっかくなのでご質問したいと思うのですが、こうして欲しいと言う要望ではありませんが、よく巷では、オーガニック給食とか、そういうのが今、お声が上がっている保護者さんが多くいる地域があるかと思えます。その点について、例えば、仮に専門の栄養士の方で、こういう事に関わっている中で、専門的に出来るものか出来ないものか、もしくは、やってメリットはあるのかなのかを質問したいと思えます。いかがでしょうか。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。事務局のほうでいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。まずもって、オーガニック給食ですが、一つは大量に材料を入手することが難しいので、現時点では、給食で実施していくことはかなり難しいところです。あと、予算面で少し高くなってしまいますので、その事も加味して、検討をした経緯もあるのですが、現時点では難しいと考えています。</p>
運営委員	<p>そうすると、オーガニック給食は予算に関係なくいいものであるというイメージはあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>市議会の一般質問等でも議員からいただいているという経緯もあるので、研究のほうもさせていただいていますが、良い面も理解しているところですが、費用面もあるのですが、一番は厳選された食材を給食で扱う量を一度に準備することが出来ないことが課題となりました。</p>
委員長	<p>よろしいでしょうか。</p>

事務局	<p>もし出来れば、給食無償化になってご家庭のほうの声を頂けたらありがたいのですが、これも、これからずっと続いていく制度、補助金ではないので、無償化になって保護者の方が今どんなご感想をお持ちかを今後に役立てたいのでお伺いします。</p>
運営委員	<p>私、仕事柄、名張や伊賀の地域の保護者さんともお会いする機会がすごく多いのですが、まず、給食があるという事だけで伊賀市が凄く恵まれているなと感じています。その中で、今回、給食費無償化で、冒頭での『朝ごはんを食べよう』という話がありましたが、給食費がなくなったという事で朝ごはんを充実させようというのは、なかなか難しいのではないかというのが率直な意見です。給食費を払っている家庭で、おそらく、朝食はある程度充実し1品、2品はあるのではないかと思います。朝食を食べてないご家庭があるということが、少し想像できなかつたので、正直な意見としましては、無償化されたことにより、各ご家庭でその意識が変わるのかなと思います。朝ご飯を食べていない子どもたちが、それが給食費を払っているからだと思いつけるのはおかしいのかなと思います。</p>
運営委員	<p>給食費の無償化については、ありがたいのですが、だからといって朝ご飯が充実するまではいかないと思います。ほかの物価が上がって、それにより生活費も上がるので、特に何か変わるとまではいかない。</p>
運営委員	<p>私はシングルマザーなのですけども、家でおばあちゃんとかが居ても、生活時間がずれてしまうので、私も朝早く、子どもが起きるより早く出てしまうこともあって、子どもがご飯を食べているところを見ていない事も多々あります。子どもも小学6年生なので、自分でパンを出して焼いて食べるのですけれど、夜ご飯を食べすぎて寝てしまうと朝まで胃に残っているみたいで、朝パンを食べるよう言っても食べない時がよくある。それは、逆にどうしたらご飯を食べてくれるかが問題になっていて、ちゃんと用意をしてあっても食べてくれないことがある。夜食べすぎないように抑えたとしても、食べたがるので止めると「わー」となるから、食べさせてしまうって事もあります。</p>
委員長	<p>無償化の感想等でほかになにかありますか。</p>

事務局	<p>貴重な意見ありがとうございます。今後ともいっこ給食センター元気、夢ともに安心、安全でおいしい給食の提供に努めてまいりたいと考えていますので、皆様方におきまして、給食センターの運営にお力添いのほうをよろしくお願いします。ありがとうございます。</p>
事務局	<p>せっかくなので、お話されていない方で、ムリムリ給食無償化のことだけではありませんので、給食のことに関して一言何かございませんでしょうか。</p>
運営委員	<p>無償化の件につきましては、一保護者としてはとてもありがたく感じています。ただ、今回、はじめてこのような会議に参加させていただいて、この資料2の2ページ目令和5年度の無償化の予算を計上されていまして、その額をどこからか歳出していただくことで、そのしわ寄せが、また子どもたちに別の形で出ないことを祈っております。</p>
運営委員	<p>給食費の無償化は家計としてはありがたいのですが、それが朝食の充実につながると言われると、私も遠くまで出勤するので朝早かったり、子どもも学校まで3キロ歩いて行くので朝も7時過ぎに出て行ったり、夫も三交代の勤務し朝も忙しくて、その中で朝食を充実させようと思うと、準備の時間を削らなければならないとなるので、パンや納豆ご飯みたいな朝食になってしまうので、無償化になったことはありがたいのですが、それが朝食の充実につながるといわれてもつながらないと思う。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。ほかに何かご意見やご質問はございませんか。 (質疑・意見なし) ないようでしたら、これで議事を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>
事務局(司会)	<p>松田委員長、ありがとうございました。 今後、重要な案件があれば、委員の皆様にご意見をお伺いしたいと思っておりますのでどうぞよろしく申し上げます。 それでは、たいへん長時間ありがとうございました。 これをもちまして、『令和5年度第1回伊賀市給食センター運営委員</p>

	<p>会』を終了させていただきます。</p> <p>なお、廊下の方へ出ていただきましたところに、給食センターの見学用スペースがございます。1階の調理スペースをご覧いただけます。一窯900人分の大釜も見いただけますので、お時間ありましたらご覧ください。皆様、本日はありがとうございました。お気をつけてお帰りください。</p>
--	---